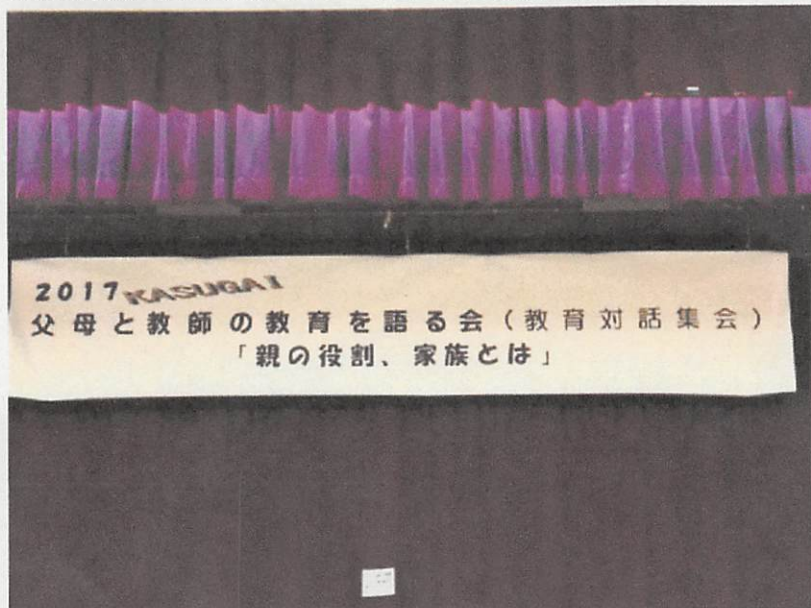


2017 KASUGAI 父母と教師の教育を語る会

6月10日(土) 総合福祉センターにおいて【2017 KASUGAI 父母と教師の教育を語る会】が行われました。『親の役割、家族とは』をテーマとし、講師に絵本作家の宮西達也氏を迎え、笑顔溢れる講演会の後、小グループによる対話集会を行いました。



講演の中では、沢山の先生の絵本を会場の参加者から無作為に選んだ方達で読み聞かせを行いました。皆さん、突然の抜擢に戸惑いながらも、一生懸命演技をしてくださいました。

宮西先生は、デビューしてから35年ずっと「永遠に変わらないもの、人のやさしさと思いやり」をテーマに、ご自分の幼いころからの経験を生かして作品を書いている

そうです。便利になってしまった現代は、とても味気ない世界になってしまったようだと仰っていました。

絵本は、子供だけが喜ぶものではない、悔ることなかれ！！
難しい言葉を並べなくても、何時間も会話をしなくても、親の心、子供の心に大切なものが伝わると思いました。

小グループでの話し合いでは、近隣の小中学校に分かれ、講演の感想や先生と保護者の皆様の活発な意見交換が行われていました。

